

くまもと県北病院に通院中または過去に通院・入院された患者さままたはご家族の方へ当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2026年 6月 25日

「内シャントの自己管理指導を術直後に行う効果についての検証」に関する研究を実施しています。

くまもと県北病院倫理委員会の審査による承認を得て、上記研究を実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	2026 / 2
課題名	内シャントの自己管理指導を術直後に行う効果についての検証
所属（診療科等）	透析センター
研究責任者	看護師 林 ひとみ
研究実施期間	倫理委員会承認後から2028年6月30日
研究の意義・目的	腎臓病療養指導士が術後2日以内に実施する内シャント自己管理指導が、従来の病棟・外来指導と比較することで、患者のシャント自己管理意識および行動に与える影響を明らかにするためです。
対象となる方	A群（介入群）B群（対照群）ともに令和5年度以降、当院にて内シャント造設術を施行し、現在も当院透析に通院中または、腎臓内科外来通院患者さんです。
利用する診療記録・検体	電子カルテ情報およびアンケート結果を使用します。
研究方法	聞き取り調査
問合せ先	くまもと県北病院 透析センター 代表：0968-73-5000

- 診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。
- 当院外へお名前や個人情報がでることはありません。
- 必要な情報のみを集計します。
研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
- この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については上記問合せ先までご連絡くださいますようお願いいたします。
- 研究不参加を申し出られた場合でも、何ら不利益を受けることはありません。
ただし、同意取り消しの申し出をいただいていた時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や試料や情報が匿名化されて個人情報が全く特定できない場合などには結果を廃棄できないことがあり、引き続き使用させていただくことがあります。